

令和7年度収支予算書

(正味財産増減計算ベース)

令和7年1月1日から令和7年12月31日まで

(単位：千円)

科目	公益目的事業会計 (助成事業)	法人会計	合計 (A)	令和6年度予算 (B)	増減 (A-B)
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益	19,864	8,514	28,378	26,097	2,281
② 特定資産運用益					
運営強化資金引当預金受取利息	163	0	163	103	60
支払助成金加算積立資金受取利息	9	0	9	5	4
③ 特定資産取崩収益	0	0	0	0	0
④ 受取寄附金	0	0	0	0	0
⑤ その他収益	0	0	0	0	0
経常収益計	20,036	8,514	28,550	26,205	2,345
(2) 経常費用					
① 事業費	26,610		26,610	26,821	-211
支払助成金	20,000		20,000	20,000	0
(試験研究助成1)	(11,000)		(11,000)	(11,000)	(0)
(試験研究助成2)	(3,000)		(3,000)	(3,000)	(0)
(国際交流助成1)	(2,300)		(2,300)	(2,500)	-(200)
(国際交流助成2)	(1,100)		(1,100)	(900)	(200)
(研究成果の出版助成1)	(700)		(700)	(700)	(0)
(研究成果の出版助成2)	(300)		(300)	(300)	(0)
(研究発表等の開催助成1)	(1,200)		(1,200)	(1,200)	(0)
(研究発表等の開催助成2)	(400)		(400)	(400)	(0)
給料手当	370		370	305	65
福利厚生費	0		0	0	0
研修費	10		10	10	0
会議費	526		526	752	-226
旅費交通費	90		90	180	-90
通信運搬費	390		390	300	90
減価償却費	15		15	15	0
消耗什器備品費	0		0	0	0
消耗品費	161		161	161	0
印刷製本費	491		491	571	-80
光熱水料費	453		453	453	0
賃借料	1,750		1,750	1,720	30
諸謝金	2,074		2,074	2,074	0
諸会費	0		0	0	0
雑費	280		280	280	0
② 管理費		5,790	5,790	5,579	211
給料手当		840	840	901	-61
福利厚生費		128	128	128	0
研修費		40	40	40	0
会議費		200	200	200	0
旅費交通費		200	200	150	50
通信運搬費		220	220	180	40
減価償却費		7	7	7	0
消耗什器備品費		0	0	0	0
消耗品費		200	200	200	0
印刷製本費		330	330	300	30
光熱水料費		567	567	567	0
賃借料		1,500	1,500	1,520	-20
諸謝金		987	987	865	122
諸会費		111	111	111	0
租税公課		10	10	10	0
雑費		450	450	400	50
③ 特定資産取崩額	0	0	0	0	0
経常費用計	26,610	5,790	32,400	32,400	0
評価損益等調整前当期経常増減額	-6,574	2,724	-3,850	-6,195	2,345
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	-6,574	2,724	-3,850	-6,195	2,345
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-6,574	2,724	-3,850	-6,195	2,345
一般正味財産期首残高			136,189	142,384	-6,195
一般正味財産期末残高			132,339	136,189	-3,850
II 指定正味財産増減の部					
① 基本財産運用益	18,054	7,738	25,792	23,373	2,419
基本財産受取利息			0	0	0
② 基本財産評価損益等			0	0	0
③ 一般正味財産への振替額	-19,094	-8,184	-27,278	-24,894	-2,384
当期指定正味財産増減額	-1,040	-446	-1,486	-1,521	35
指定正味財産期首残高			1,891,752	1,893,273	-1,521
指定正味財産期末残高			1,890,266	1,891,752	-1,486
III 正味財産期末残高			2,022,605	2,027,941	-5,336

(注1) 事業費の支払助成金のうち、「助成1」はエネルギー・リサイクル分野への助成に充てる分、「助成2」は総合防災科学分野への助成に充てる分。

(注2) 前年度の支払助成金に余りが生じ、当財団に返金される等の場合、原則、今年度の当該分野の支払助成金に加える。

(注3) ある分野の支払助成金に予算残が生じる場合、他分野の支払助成金として流用可能とする。

(注4) 支払助成金に充当するため、特定費用準備資金(支払助成金加算積立資産)を200万円取り崩すものとする(残高:800万円→600万円)。